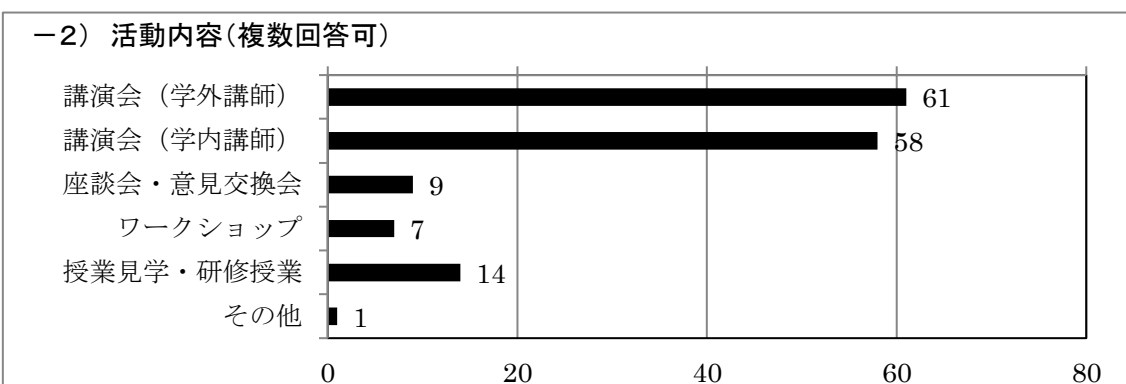
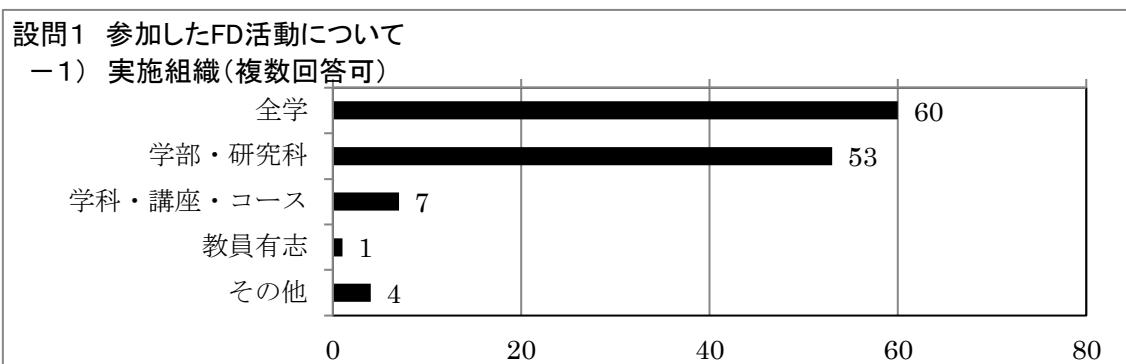


## 令和3年度 FD 活動フォローアップ・アンケート結果

調査概要：過去2年間（2020年4月1日～現在）における学内FD活動の成果について

調査期間：令和4年2月22日～3月4日（Google FormによるWeb回答）

回答者数：84名



設問3 上記1・2のFD活動を通じて参考になったことや、現在の自身の教育活動で実際に活用していること、あるいは参加前後で変化したことがあれば、お知らせください。(複数選択可)

選択肢	回答数
シラバスの改善	24
授業内容の改善(例:扱う内容の範囲・水準の見直しなど)	13
教材・資料の改善(例:配付資料・スライド・視聴覚教材の改善など)	15
教授方法の改善(例:板書・話術・オンライン利用技術の改善など)	24
授業形態の工夫(例:双方向性・アクティブラーニング・転換授業の試みなど)	18
学生対応の改善(例:質疑応答・オフィスアワー・manaba活用の工夫など)	29
成績評価の方法(例:評価基準の再考、ルーブリックの活用など)	18
本学における教育改革の動向について理解を深めた	41
全国における大学改革の動向について理解を深めた	23
その他	2